

2020年6月4日

各 位

会 社 名 株式会社北川鉄工所
代表者名 代表取締役会長兼社長 北川 祐治
(コード：6317 東証第1部)
問合せ先 取締役執行役員
経営管理本部長 宇田 育造
(TEL：0847-45-4560)

(訂正) 「2020年3月期決算説明会資料」の一部訂正について

2020年6月2日に開示いたしました「2020年3月期決算説明会資料」において、記載内容の一部に下記のとおり訂正すべき事項がございましたので訂正いたします。

記

1. 訂正の理由

記載内容に誤りがあることが判明したため、訂正するものであります。

2. 訂正箇所

11 ページ「株主還元策」の図表

【訂正前】 2010.3月期

【訂正後】 2020.3月期

以上

2020年3月期 決算説明会資料

2020年6月2日

株式会社 北川鉄工所
(6317)

問合せ先 総務部総務課 IR担当
電話番号 0847(40)0501
<https://www.kiw.co.jp/>

2020年3月期 決算報告

2020年3月期 業績(連結)	…1
2020年3月期 業績(セグメント別)	…2
セグメント別業績～KMTカンパニー	…3
セグメント別業績～KSTカンパニー	…4
セグメント別業績～KGhカンパニー	…5
設備投資・減価償却費	…6
連結貸借対照表	…7
安全性指標 推移	…8
効率性指標 推移	…9
連結キャッシュフロー計算書	…10
株主還元策	…11

2021年3月期 計画説明

2021年3月期の業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症が世界的に拡大したことにより、国内外の事業に多大な影響を及ぼすことが予想されます。

その影響について合理的に算定することが困難であることから、現時点では業績予想を未定といたします。今後、業績予想の合理的な算定が可能となった時点で速やかに公表いたします。

2020年3月期 決算報告

2020年3月期 業績(連結)	…1
2020年3月期 業績(セグメント別)	…2
セグメント別業績～KMTカンパニー	…3
セグメント別業績～KSTカンパニー	…4
セグメント別業績～KGhカンパニー	…5
設備投資・減価償却費	…6
連結貸借対照表	…7
安全性指標 推移	…8
効率性指標 推移	…9
連結キャッシュフロー計算書	…10
株主還元策	…11

2020年3月期 業績(連結)

連結

金額単位:百万円

INDEX	2019.3月期 前期実績		2020.3月期 当期実績		対前期増減	
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率
売上高	60,339	100.0%	58,288	100.0%	-2,051	-3.4%
売上原価	48,602	80.5%	49,033	84.1%	+431	0.9%
売上総利益	11,737	19.5%	9,255	15.9%	-2,482	-21.1%
販管費	6,274	10.4%	6,347	10.9%	+73	1.2%
営業利益	5,463	9.1%	2,907	5.0%	-2,556	-46.8%
営業外収益	635	1.1%	699	1.2%	+64	10.1%
営業外費用	165	0.3%	287	0.5%	+122	73.9%
経常利益	5,932	9.8%	3,319	5.7%	-2,613	-44.0%
特別利益	0	0.0%	113	0.2%	+113	-
特別損失	59	0.1%	664	1.1%	+605	1,015.0%
税引前当期利益	5,873	9.7%	2,768	4.7%	-3,105	-52.9%
親会社株主に帰属する 当期純利益	3,854	6.4%	1,645	2.8%	-2,209	-57.3%

減収・減益

■売上高
減収
 前期比-3.4%
 -2,051百万円

■営業利益
減益
 前期比-46.8%
 -2,556百万円

■経常利益
減益
 前期比-44.0%
 -2,613百万円

■当期純利益
減益
 前期比-57.3%
 -2,209百万円



2020年3月期 業績(セグメント別)

連結

金額単位:百万円

セグメント	2019.3月期 前期実績			2020.3月期 当期実績			対前期増減率	
	売上高	営業利益	収益率	売上高	営業利益	収益率	売上高	営業利益
KMTカンパニー (金属素形材事業)	29,202	1,590	5.4%	27,531	297	1.1%	-5.7%	-81.3%
KSTカンパニー (産業機械事業)	18,308	2,165	11.8%	21,160	2,597	12.3%	15.6%	19.9%
KGhカンパニー (工作機器事業)	12,202	2,480	20.3%	8,886	915	10.3%	-27.2%	-63.1%
その他事業	626	-25	-	710	-95	-	13.4%	-
コーポレート (全社費用)	-	-748	-	-	-807	-	-	-
合計	60,339	5,463	9.1%	58,288	2,907	5.0%	-3.4%	-46.8%

■KMTカンパニー
(金属素形材事業)

↓ 減収 -5.7% ↓ 減益 -81.3%

■KSTカンパニー
(産業機械事業)

↑ 増収 +15.6% ↑ 増益 +19.9%

■KGhカンパニー
(工作機器事業)

↓ 減収 -27.2% ↓ 減益 -63.1%

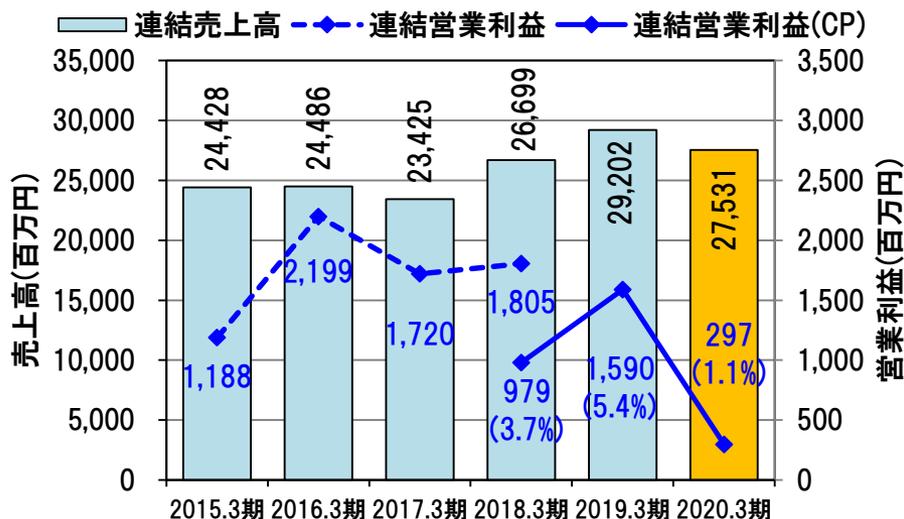
KMTカンパニー

Kitagawa Material Technology Company

金属素形材事業



売上高・営業利益推移



(注)2018.3月期以降の営業利益はカンパニー制移行後の基準で表示しています。

日本国内

減収(前期比-5.7%)

- ◆自動車部品の受注減
- ◆農機・建機 豪雨災害に起因する生産停滞
- ◆コロナ禍による全体的な受注減(期末)

タイ

Kitagawa(Thailand) Co.,LTD.

減収(前期比-11.2%)

- ◆中国向け自動車部品の受注減
米中貿易摩擦による中国自動車減産
- ◆鑄造製品の一時的な不安定化
～設備稼働の悪化

メキシコ

Kitagawa Mexico,S.A de. C.V

増収(前期比+0.9%)

- ◆米国自動車販売台数の減少継続
- ◆主要自動車部品の受注量減少
- ◆日本生産部品の生産移管

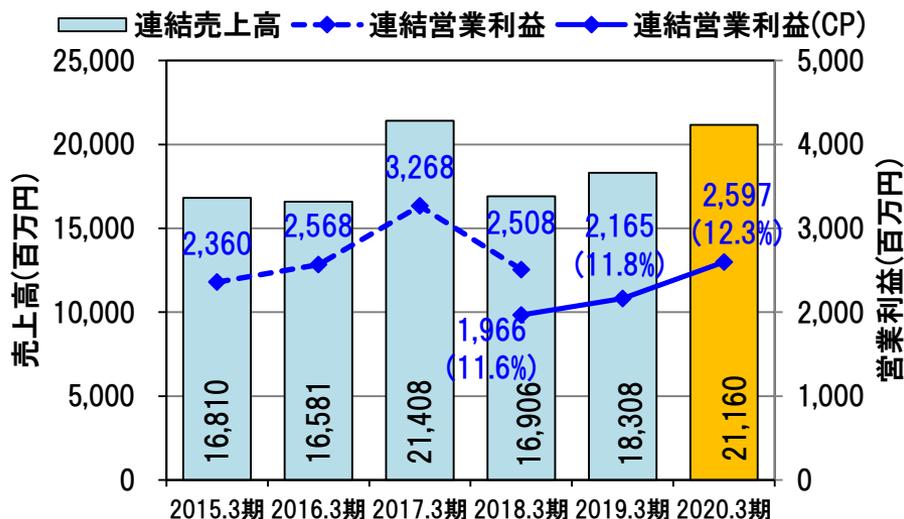
キタガワ サンテック カンパニー

Kitagawa Sun Tech Company

産業機械事業



売上高・営業利益推移



(注)2018.3月期以降の営業利益は
カンパニー制移行後の基準で表示しています。

コンクリートプラント・設備

増収(前期比+24.1%)

- ◆顧客の投資意欲高水準
- ◆建替案件・メンテナンス共に好調

荷役機械関連設備

増収(前期比+55.0%)

- ◆クライミングクレーン高位・安定的受注
- ◆ダム建設用大型クレーンの納入

環境関連機器

減収(前期比-47.5%)

立体駐車場

減収(前期比-1.6%)

- ◆消費増税前駆け込み需要のキャッチアップ
- ◆商業施設、企業社員駐車場の受注

キタガワ グローバルハンド カンパニー Kitagawa Global hand Company 工作機器事業



売上高・営業利益推移



(注)2018.3月期以降の営業利益は
カンパニー制移行後の基準で表示しています。

日本市場

減収(前期比-18.4%)

- ◆工作機械受注額 内需
…2018年11月PEAKOUT 後退局面継続
- ◆コロナ禍による設備投資先送り顕在化

海外市場

減収(前期比-42.4%)

- ◆工作機械受注額 外需
…2018年9月PEAKOUT 後退局面継続
- ◆米中貿易摩擦による中国市場の減速
欧州市場を含む主要国市場へ減速波及
- ◆経済環境悪化に伴うインド市場の
急激な失速



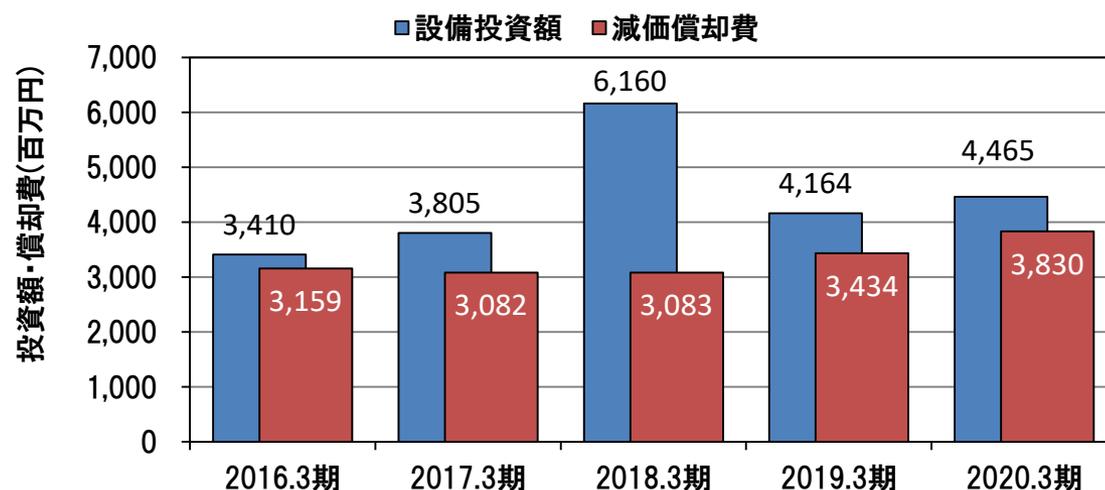
次世代
標準チャックBR型
市場投入・発売開始

設備投資・減価償却費

連結

金額単位:百万円

セグメント	2018.3月期	2019.3月期	前期実績	2020.3月期	当期実績
	金額	金額	前期比	金額	前期比
設備投資額	6,160	4,164	-1,996	4,465	+301
KMTカンパニー(素形材)	5,209	3,298	-1,911	3,532	+234
STカンパニー(産業機械)	147	260	+113	186	-74
Ghカンパニー(工作機器)	516	288	-228	306	+18
その他事業	-	30	-	239	+209
コーポレート(共通)	287	285	-2	200	-85
減価償却費	3,083	3,434	+351	3,830	+396
KMTカンパニー(素形材)	2,292	2,655	+363	3,009	+354
STカンパニー(産業機械)	138	149	+11	161	+12
Ghカンパニー(工作機器)	417	404	-13	423	+19
その他事業	-	11	-	27	+16
コーポレート(共通)	235	213	-22	208	-5



2020.3月期(当期) 主要設備投資



◆KMTカンパニー
本部事務所棟 新築

連結貸借対照表

連結

金額単位:百万円

INDEX	2018.3月期	2019.3月期	前期実績	2020.3月期	当期実績
	金額	金額	前期比	金額	前期比
資産の部	71,633	73,453	+1,820	70,651	-2,801
現預金	10,179	7,721	-2,458	9,954	+2,233
売上債権	17,310	19,644	+2,334	14,318	-5,326
棚卸資産	8,070	10,344	+2,274	10,679	+335
その他流動資産	568	252	-316	329	+77
固定資産	35,504	35,490	-14	35,367	-123
負債の部	35,459	35,823	+364	32,569	-3,254
支払手形・買掛金	10,396	11,555	+1,159	9,418	-2,137
短期借入金	3,481	3,317	-164	3,688	+371
1年内返済予定長期借入金	2,878	3,338	+460	1,477	-1,861
短期リース債務	139	119	-20	102	-17
その他流動負債	5,937	6,650	+713	6,069	-581
長期借入金	6,748	4,960	-1,788	6,078	+1,118
長期リース債務	267	216	-51	156	-60
その他固定負債	5,610	5,661	+51	5,574	-87
純資産の部	36,173	37,629	+1,456	38,082	+453
株主資本	32,296	35,003	+2,707	35,746	+743
その他包括利益累計額	2,538	1,270	-1,268	965	-305
非支配株主持分	1,339	1,355	+16	1,369	+14
負債・純資産合計	71,633	73,453	+1,820	70,651	-2,801
有利子負債	13,514	11,953	-1,561	11,504	-449

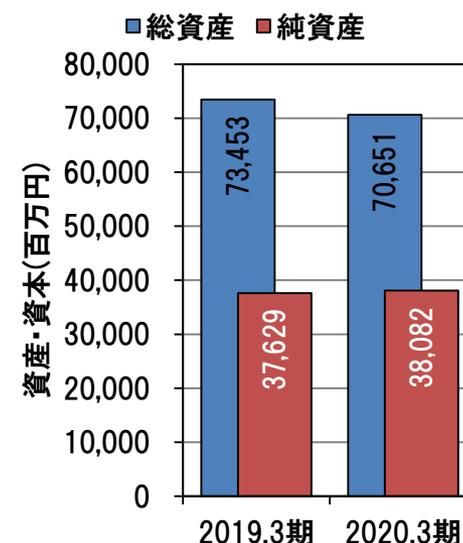
◆ 運転資金
前期比 2,854百万円減少

◆ 有利子負債
前期比 449百万円減少



◆ 総資産
前期比 2,801百万円減少

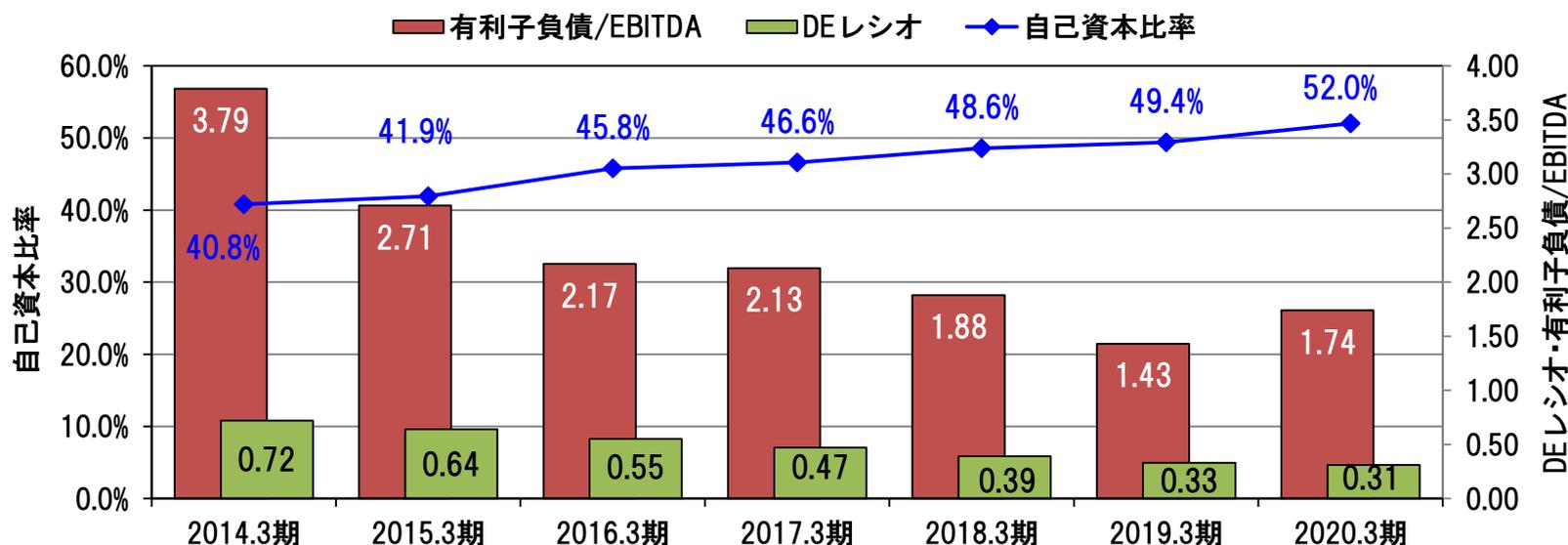
◆ 純資産
前期比 453百万円増加



安全性指標 推移

連結

INDEX	2014.3月期	2015.3月期	2016.3月期	2017.3月期	2018.3月期	2019.3月期 前期実績	2020.3月期 当期実績
自己資本比率	40.8%	41.9%	45.8%	46.6%	48.6%	49.4%	52.0%
DEレシオ(倍)	0.72	0.64	0.55	0.47	0.39	0.33	0.31
有利子負債/EBITDA(倍)	3.79	2.71	2.17	2.13	1.88	1.43	1.74



■ 自己資本比率

= (自己資本) / (総資産)

東証1部製造業43.91%(2019.3期)



改善

前期比+2.6%

■ DEレシオ

= (有利子負債) / (自己資本)



改善

前期比-0.02

■ 有利子負債/EBITDA

= (有利子負債) / (営業利益+減価償却費)



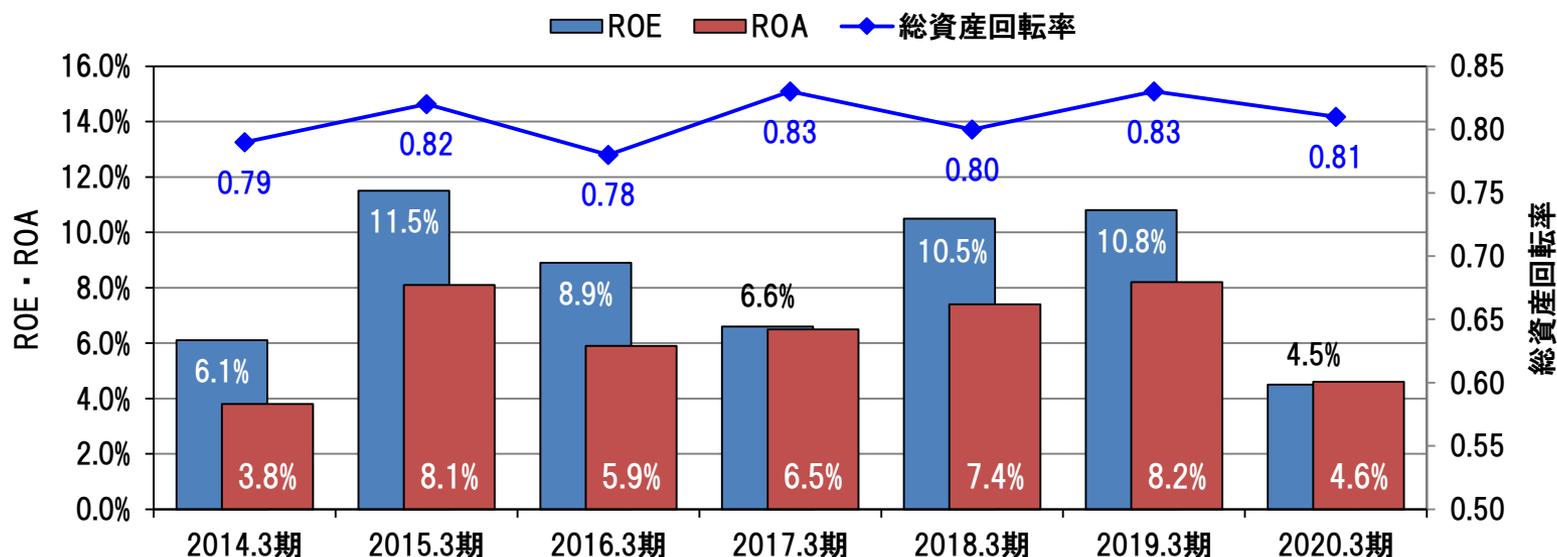
悪化

前期比+0.31

効率性指標 推移

連結

INDEX	2014.3月期	2015.3月期	2016.3月期	2017.3月期	2018.3月期	2019.3月期 前期実績	2020.3月期 当期実績
ROE(自己資本利益率)	6.1%	11.5%	8.9%	6.6%	10.5%	10.8%	4.5%
ROA(総資産利益率)	3.8%	8.1%	5.9%	6.5%	7.4%	8.2%	4.6%
総資産回転率(回)	0.79	0.82	0.78	0.83	0.80	0.83	0.81



ROE(自己資本利益率)

= (当期純利益) / (自己資本)
東証1部製造業8.89%(2019.3期)

悪化
前期比-6.3%

ROA(総資産利益率)

= (経常利益) / (総資産)
東証1部製造業5.73%(2019.3期)

悪化
前期比-3.6%

総資産回転率

= (売上高) / (総資産)

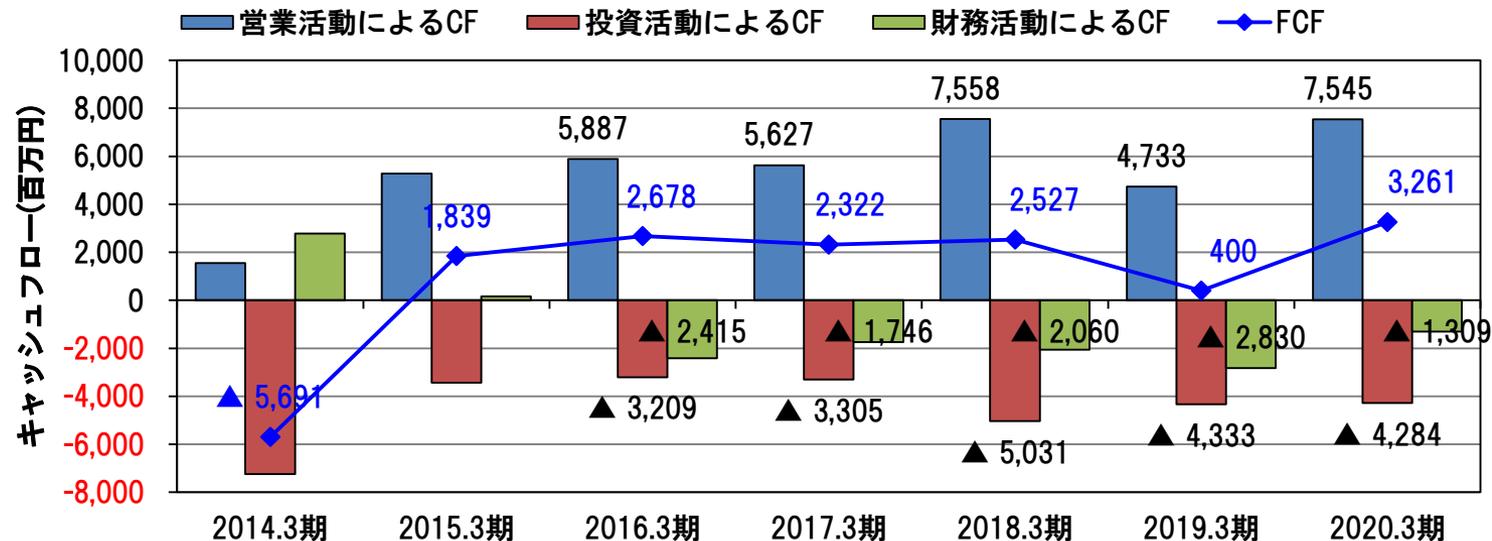
悪化
前期比-0.02

連結キャッシュフロー計算書

連結

金額単位:百万円

INDEX	2018.3月期	2019.3月期 前期実績		2020.3月期 当期実績	
	金額	金額	前期比	金額	前期比
営業活動によるCF	7,558	4,733	-2,825	7,545	+2,812
投資活動によるCF	-5,031	-4,333	+698	-4,284	+49
フリーキャッシュフロー	2,527	400	-2,127	3,261	+2,861
財務活動によるCF	-2,060	-2,830	-770	-1,309	+1,521
現金・現金同等物の期末残高	9,977	7,509	-2,468	9,461	+1,952



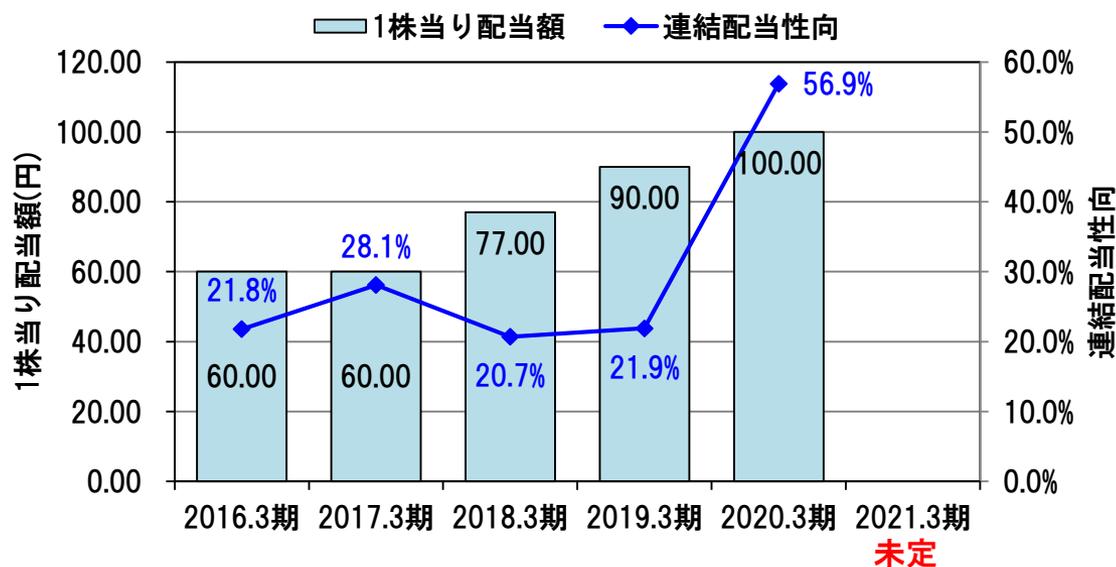
- ◆フリーキャッシュフロー 前期比2,861百万円増加、6期連続プラス維持
- ◆営業活動CF：運転資金の減少2,854百万円
- ◆投資活動CF：設備投資による固定資産取得に係る支出4,099百万円
- ◆財務活動CF：借入金の純減少額316百万円、配当金889百万円

配当政策

- ◆安定的な剰余金の配当継続
- ◆中間配当の継続的な実施
- ◆連結配当性向 30%を目標

INDEX	2016.3月期	2017.3月期	2018.3月期	2019.3月期	2020.3月期 当期	2021.3月期 予想
1株当り配当額(円)	60.00	60.00	77.00	90.00	100.00	未定
連結配当性向	21.8%	28.1%	20.7%	21.9%	56.9%	-
純資産配当率	1.9%	1.9%	2.2%	2.4%	2.6%	-

(注) 2016年10月に10株を1株とする株式併合を実施しました。
1株当り配当額は2016.3月期6.00円ですが、株式併合後の基準で換算しています。



2021年3月期の配当
 予想につきましては、
 現段階で未定としてい
 ます。今後、業績予想
 の開示が可能となった
 段階で速やかに公表い
 たします。